























# 業種別景況予測

## 平成26年1月～3月

					
特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振

部会	10～12月 (実績)	1～3月 (見通し)	概況
寝装 リビング			「打つ手なし」「原材料は上がり加工賃も上がっている。」「全商品に転嫁予定」 「為替が105円になり、アクリル原料が高騰したため、1月よりアクリル原料が5%程度値上がる」とのコメントが寄せられた。
繊維 ファッション			「泉大津で仕入、加工賃も泉大津支払が理想」「オリンピックまで大きな落ち込みはないと思うが、最後のチャンスと考えられる」「タンスの中に新しいものを創作しよう。厳しい状況がつづき、今後も期待薄」とのコメントが寄せられた。
工業			消費税転嫁については、全製品に転嫁をするという回答がほとんどであったが、その分仕入価格にも転嫁されているため、差ほど大きな変化はないであろうとの見方もある。「大手メーカーがリストラ、工場の閉鎖、大手同士の合併が一気に行っているようで先行き不透明である」とのコメントが寄せられた。
建設			「消費税増税の駆け込みで需要はあったが、今後の見通しは不透明である」とのコメントが寄せられた。
運輸倉庫			「12月はトラックの台数が足りず、運賃が騰がり増収」とのコメントが寄せられた。
金融理財			「市における高齢化及び人口減少の対策を早急にうってほしい」「テナントさんに飲食店があり、賃料の遅れが生じており、分割で支払いますとのこと。今年はもっと悪化すると思います」とのコメントが寄せられた。
一般商業			「消費税転嫁対策のために、価格据え置きで大きさ等で調整をしても消費者にはなかなか受け入れてもらえそうにない」とのコメントが寄せられた。
サービス業			「もう少しはっきりとした景気の上向きが泉大津でも感じられるようになれば転嫁できるであろう」とのコメントが寄せられた。
付帯調査 消費税の転嫁対策について	業種を問わず(有効回答数 75 件) 全商品・製品で転嫁をする(54%)、一部転嫁(12%)、新商品・新製品開発(6%)、 転嫁できない(8%)様子を見る(20%)という結果になっています。様子を見る場合はだいたい6月頃までという回答が上位を占めています。 工業・建設・運輸倉庫が晴れマークなのは、消費税の駆け込み需要があるように思われるため、次の4月以降の落ち込みも予測されます。		

(調査概要) ●調査実施 平成26年1月 ●調査対象企業 255社 ●回答数 113社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 経営支援部 TEL 0725-23-1111